

人文社会科学部は、2025年4月に専修プログラムを再編します。

人文社会科学部は、1966年（昭和41年）に設置された教養部を1977年（昭和52年）に発展的に改組して創設された総合学部です。この学部創設は、従来岩手大学に欠けていた文系学部の設置を望む地域社会の要望に応えるものでもありました。

学部創設以来、自然科学との密接な連携のもとに、従来の文学部、経済学部、法学部といった区分を超えて、人文科学・社会科学の総合的な教育研究を行ってきました。

総合系学部として「専門深化」と「総合化」をより充実させ、グローバル化時代の地域社会の課題に即ち向き合うため、2016年（平成28年）に人間文化課程および地域政策課程からなる2課程14専修プログラム体制（現行）へ改編しました。

引き続き教育研究のさらなる改善のため、2025年（令和7年）4月から8専修プログラム体制に再編します。

人文社会科学部 Faculty of Humanities and Social Sciences

再編後（2025年4月～）

再編前 / 現行（～2025年3月）

課程 Departments	専修プログラム Majors		専修プログラム Majors		
	主専修プログラム	副専修プログラム	主専修プログラム	副専修プログラム	
人間文化課程 Human Sciences and Cultural Studies (入学定員125名)	国際文化 Studies in International Culture	国際文化	行動科学 Studies in Behavioral Sciences	行動科学	
	日本文化 Studies in Japanese Culture	日本文化	スポーツ科学 Studies in the Science of Sports	スポーツ科学	
	現代社会共創 Studies in Co-creation for Contemporary Society	現代社会共創	現代文化 Studies in Modern Culture	現代文化	
	人間行動 Studies in Human Behavior	人間行動	異文化間コミュニティ Studies in Intercultural Community Management	異文化間コミュニティ	
地域政策課程 Regional Policy (入学定員 75名)	政策法務 Studies in Public Law and Policy	政策法務	歴史 Studies in History	歴史	
	企業法務 Studies in Business Law	企業法務	芸術文化 Studies in Arts and Culture	芸術文化	
	地域社会経済 Studies in Regional Social Economy	地域社会経済	英語圏文化 Studies in English Language and its Cultures	英語圏文化	
	地域環境 Studies in Environment	地域環境	ヨーロッパ語圏文化 Studies in European Languages and Cultures	ヨーロッパ語圏文化	
				アジア圏文化 Studies in Asian Cultures	アジア圏文化
				政策法務 Studies in Law and Policy	政策法務
				企業法務 Studies in Corporate Law	企業法務
				地域社会経済 Studies in Regional Social Economy	地域社会経済
				地域社会連携 Studies in Regional Community Liaison	地域社会連携
				環境共生 Studies in Environmental Symbiosis	環境共生

再編後（2025年4月～）

<p>人間文化課程の専修プログラム</p> <p>国際文化 専修プログラム 〈キーワード〉 英米、ドイツ、フランス、ロシア、中国、韓国、歴史、文学、言語、文化 〈養成人材像〉 英米・ヨーロッパ・アジア諸地域の歴史・文学・言語・文化などをめぐって、国際的視野から、多文化共生を目指した研究を行い、多言語・多文化交流を実践できる人材を養成する。</p> <p>日本文化 専修プログラム 〈キーワード〉 日本語、日本文学、日本史、日本思想史、日本書文化、考古学、日本文化 〈養成人材像〉 日本という地域における人間の様々な文化的営みについて深く分析・考察することを通して、グローバル化社会で活躍できる人材を養成する。</p> <p>現代社会共創 専修プログラム 〈キーワード〉 哲学、倫理学、社会学、表象、ジェンダー、エスニシティ、社会病理、差別、ケア、科学技術 〈養成人材像〉 人文科学および社会学の思想や研究技法を修得することによって、複雑化する現代社会の諸問題の根幹にある要因や価値の対立を見抜く力を身につけ、高い倫理性と実践的思考をもって共生社会の発展に寄与できる人材を養成する。</p> <p>人間行動 専修プログラム 〈キーワード〉 人間行動、心理、地域社会、個、集団 〈養成人材像〉 心理学、社会科学、スポーツ科学、情報科学などによる行動科学的アプローチに基づき、個、および集団の観点から人間行動を総合的に理解し、心身や生きがいの問題、地域社会の問題、地域づくり等に適切に対処出来る人材を養成する。</p>
<p>地域政策課程の専修プログラム</p> <p>政策法務 専修プログラム 〈キーワード〉 政治学 法学 公法学 刑事法学 〈養成人材像〉 法学・経済学・環境学の基礎的知識を踏まえ、公法学、刑事法学、政治学の観点から法制度・法政策を学修し、持続可能な地域社会の創生を担う人材を養成する。</p> <p>企業法務 専修プログラム 〈キーワード〉 商事法 労働法 財産法 家族法 防災 〈養成人材像〉 法学・経済学・環境学の基礎的知識を踏まえ、商事法、労働法、財産法、家族法を中心とする法制度・法政策を学修し、持続可能な地域社会の創成を担う人材を養成する。</p> <p>地域社会経済 専修プログラム 〈キーワード〉 経済学 経営学 財政学 地域経済 持続可能な地域づくり 〈養成人材像〉 経済学の基礎的学修とともに、地域・地方自治に係る基本的な制度・政策を学ぶことによって、持続可能な地域づくりを担う人材を養成する。</p> <p>地域環境 専修プログラム 〈キーワード〉 環境学 持続可能な社会 環境政策 環境経済学 環境社会学 環境化学 環境リスク学 環境生態学 自然保護 環境分析 〈養成人材像〉 持続可能な社会の構築に向けて、地域の創生に貢献する、地域の環境政策や環境マネジメントに関する実践的知識と能力を有する人材を養成する。</p>
<p>副専修専門プログラム</p> <p>地域社会連携 専修プログラム 〈キーワード〉 経済学 地域社会 産業・労働 法学 環境学 〈目的・養成人材像〉 経済学を基礎として、法学や環境学の視点を取り入れながら地域社会の現場で生じている生産・生活をめぐる諸問題を学修することによって、地域が抱える諸問題を総合的な視点から解決できる能力と意欲を育成する。</p>
<p>課程横断型プログラム</p> <p>グローバル・地域人材育成プログラム 〈キーワード〉 留学 地域課題 〈目的・養成人材像〉 留学等で獲得したグローバルな視点や行動力を生かし、個々の学生の所属する課程に応じた専門性に基づく、社会的・文化的・あるいは環境問題にかかわる地域の諸課題の解決に貢献する能力と意欲を育成する。</p>